



タニッシー 承認第2号

# つち みず ひと 土・水・人

第3号 (通第8号)  
平成27年4月25日

発行  
板倉環境保全会

～御挨拶～

皆様には、日頃より板倉環境保全会活動にご協力を頂き、26年度の事業も計画通り実施することができましたこと厚く感謝申し上げます。

特に、「花のある里づくり」をスローガンとした環境作りでは、子供会による花壇づくりや地域の皆さんによる植栽された芝桜、アヤメ、桜の手入れにより徐々に環境が整備されつつあります。これからもよろしくお願いいたします。

近年、各地域では農村地域の過疎化、高齢化、混住家等の進行により、共同活動で支えられてきた地域資源である農用地、水路、農道等の多面的な機能の維持管理に支障が生じつつあります。美しい田園風景を主とした自然環境の保全を地域の共同活動により適切な保全管理が必要なことから、国では、「農地・水・環境保全向上対策事業」から「多面的機能支払交付金事業」としての活動となりました。

板倉集落では、第一期から通算で9年目の活動となります。引き続き、役員の方を中心とした話し合い、子供会、婦人会、老人会の皆さんをはじめとした集落全員による協働の力で実りある活動を展開し、より良い集落づくりをしていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

会長 本宮 直



中粕尾水と緑の会・和田用水ホタルの里にて

## 先進事例地を視察！（栃木県鹿沼市）

11月16日、栃木県鹿沼市中粕尾地区の「中粕尾水と緑の会」を訪問、視察を実施しました。

同組織は、地区内の和田用水親水公園を中心に、菜の花交流会、ホタル観賞会、生き物観察会など環境保全活動を中心に活動を実施している団体です。

本地区も、三ツ池・上池の環境整備、利活用が検討されつつあることから、親水公園としての機能及び保全維持活動の研修の一環としての視察となりました。

当日は、若林正夫会長のほか、役員さん、市の担当者がこれまでの活動の状況等を記録写真付きの資料を用意していただき詳細な説明を受けました。

道中の車内では、農地・水活動への活発な意見等の声が寄せられ、有意義な研修となりました。



## 花畑がいっぱい！！

地域の花壇や耕作地解消のための田畑には、芝桜やマリーゴールド、クリムソクローバー、サルビア、そばの花など、季節毎の花が咲いています。

特に、道路脇の花壇の整備状況については、地区内外の方々からお褒めの言葉を頂いております。

これも、子供（育成）会、婦人会、老人会をはじめとした、地域の皆様のご協力のお蔭と思っております。ありがとうございます。



## 春夏秋冬、朝昼晩！

## 花咲け。「開花！！」

2年前、復興記念に植樹した桜の数本が今春もを咲かせました。復興への証として着実に、前へ進んでいるようです。2月16日の活動では、植栽した苗木の根本に完熟堆肥を補肥いたしました。

数本が根付き悪く枯れてしまいましたが今回も「住友ゴム白河工場のCSR活動」の一環として桜の苗木8本を提供していただきました。

## 未来の担い手！



今年6年生。

「スポーツ少年団でソフトボールかばっています。」

ポジションは、キャッチャー、4番。

家族構成：父：■さん

祖父：■さん、祖母：■さん

わたしたち、こんな活動を実践・実施しました。



△4月6日、前日の雪が残る肌寒なかでの作業となりました。毎年この活動から開始です。(ほら後ろ、早くやって順ぐり前に行ってよ。いや～それにしてもここは、だいぶ溜まってんな。)



△4月27日、休耕田に植栽したアヤメの株もやっと根付いてくれました。(今年も、綺麗に咲かせないと。ちゃんと草むしっておかないとね。)



△4月27日、会長ほか野出島プロジェクトの方を講師に、こどもそば打ち教室を開催いたしました。前の年に休耕畑に種を蒔いて収穫したそば粉を使用しました。(この後、みんなで食べました。やっぱり作りたてはおいしかった。)



△8月7日、6月に植えたマリーゴールドも見ごろです。(子どもたちに、夏休みのラジオ体操が終わってから記録写真に納まっていたいただきました。)



△11月23日、老人会の方々に、4月から概ね月1回、水路法面に植栽した芝桜の間の雑草を除去していただきました。(秋になるといいけど、夏場は朝早くやらないとバテちゃう。草の成長も早いね。)



△2月16日、雪が残る寒い中での作業となりました。ここからの越流もなくなり、下の田んぼも管理しやすくなります。(ほら、もっとゆっくり入れないとセメントこぼれっとお。)

※このほか、数多くの活動が実施されておりますが、紙面の都合上割愛させていただきます。